



〔公開研究会〕

# 2025年の日本を俯瞰した 調和的な社会経済モデルを探る

～これからの10年、地域の高齢化問題にいかに向き合っていくか～

平成27年3月11日(水) 13:00～17:00 (開場 12:15)

定員：120名 (事前申込受付) 参加費：無料

本格的な人口減少社会における活力ある地域社会づくりに向けて、医療をはじめ健康・福祉といった社会的基盤の重要性が注目されています。都市部で急速に進む高齢化問題にいかに向き合っていくべきか、いち早くこの問題に直面した農村部の経験も踏まえながら考えていきます。

(カリキュラムは裏面をご参照ください)



## <公開研究会参加者>

- パネリスト** 西村 周三 氏 (年金シニアプラン総合研究機構 理事長、医療経済研究機構 所長  
前・国立社会保障・人口問題研究所 所長)
- 辻 哲夫 氏 (東京大学 高齢社会総合研究機構 特任教授)
- 早川 富博 氏 (日本農村医学会 理事長、愛知県厚生連足助病院 院長)
- 司 会** 真野 俊樹 氏 (多摩大学 医療・介護ソリューション研究所 教授)  
(共同司会) JA共済総合研究所 客員研究員
- 川井 真 (JA共済総合研究所 主席研究員)



申込方法：E-mail (seminar@jkri.or.jp)  
またはFAX (03-3262-9667) に、お名前、  
ご所属、電話番号等をご記入の上、お申込み  
ください。

会場：JA共済ビル カンファレンスホール  
東京都千代田区平河町2-7-9  
JA共済ビル1階  
(東京メトロ有楽町線、半蔵門線、南北線  
「永田町駅」4番出口 徒歩2分)

